

(別紙1)

自己評価及び外部評価結果
作成日

令和 6 年 2 月 3 日

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2770106298		
法人名	おおとり福祉会		
事業所名	ほがらか草部グループホーム		
サービス種類	認知症対応型共同生活介護		
所在地	〒593-8312 堺市西区草部933番地1		
自己評価作成日	令和 6年 2月 3 日	評価結果市町村受理日	令和6年3月21日

【事業所基本情報】

介護サービス情報の公表制度の基本情報を活用する場合	(基本情報リンク先URLを記入)
情報提供票を活用する場合	(別添情報提供票のとおり)

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人カリア
所在地	泉佐野市泉が丘4-4-33
訪問調査日	令和6年 2月29日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

グループホームの特性でもある、認知症ケア、及び、余暇活動の充実に力を入れております。認知症ケア力向上の為、法人内外でユマニチュード研修を受講する機会を設けております。また、それが受講しただけにとどまらないように、心掛けるべき点を朝礼時に唱和したり、研修受講一定期間経過後に、振り返り研修を行うなどしております。

余暇時間の過ごし方次第で、心身の機能が大きく変化すると考えております。例えば、ご入居者に施設内で役割を担っていただいております。「自分にもできることがある。頼られている」と感じていただくことが目的です。また、身体を動かす機会を作るようにしており、棒やタオルを使うなどして慣れない動きを取り入れることで同時に刺激を感じてもらおうようにしております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点・工夫点(評価機関記入)】

施設は住宅街の中にあり、ホーム内は家庭的な雰囲気、キッチンからは料理を作る音や匂いを感じられ、利用者の方は心地良く過ごされています。又、玄関は施錠せず、ホーム内も自由に行き来出来るようになっています。地域との交流も、コロナ前の状態に戻され、地域の行事に参加したり、子供食堂に職員が参加されるなど、地域の一員として日常的に交流されています。利用者の出来る事を大切にされており、1人1人役割を持たせ、食事を一緒に作ったり、洗濯物をたたむなど必要とされていると感じていただける取り組みをされています。法人全体でユマニチュード技法を実践することに注力しており、法人内でコンテストを開催したり、毎日のミーティングで確認するなどの取り組みにより、全職員の接客技術が高く、利用者の状態に合わせた介護をされています。